

3) 山陽地区の清掃工場の取り扱いについて

人件費などの面から機能縮小又は廃止する方向の結論に至った。また、その時は市民の理解が得られるようによく説明を行う。

4) ごみ減量化のための意識向上を図る

そのためには

- ・市民に納得できる説明をする。
- ・判りやすい冊子を配布する。
- ・広報に毎号記事を書ける（ごみ出しマナーの良い自治会を載せる）。回覧板の表紙にごみの出し方を書く。
- ・レジ袋を減らすために店の協力を求める。
- ・マイバック持参をもっと広める。
- ・自治会長にごみ出しの研修会を年に1回はしてほしい。
- ・幼児期から意識を高める教育を行う。
- ・年1回のクリーン作戦の回数を増やす。
- ・アダプトプログラム（市民自らの手による地域の美化活動）をもっとPRする。【※下記参照】
- ・ごみ収集車で音楽を流し、収集を知らせ、市民の協力が得られるようにする。
- ・ごみに関する市民の意識調査（アンケート）を実施する。
- ・リサイクル教室を開催する。

5) 要望事項

- ①行政からもっと情報発信してほしい。
- ②ISO14001を取得してほしい。【※下記参照】
- ③「資源ごみ」という名称は所詮ごみ扱いしているイメージがある。呼び名を「回収資源」としたほうがよいのでは。また、「回収資源」の持ち去り行為を禁止する条例を制定してほしい。
- ④生ごみを堆肥化するなど循環型社会の構築を図ってほしい。
- ⑤資源ごみ回収施設を増やしてほしい。
- ⑥ごみ問題は短期間に結論を出せることでなく、ごみ減量化推進委員会などを設けて市民、専門家、行政、企業などを交えて継続審議してほしい。

「アダプトプログラム」とは…



個人や団体が、自分の住んでいる地域の公共の場所を「養子」とみなし、責任をもって継続的に清掃を行うボランティア活動のことです（「アダプト」は養子にするという意味）。市内では、平成18年3月1日現在、個人4人・団体17グループの総数255人が登録し、活動しています。

市では、清掃に必要な用具を提供したり、集まったごみを回収するといった支援を行っています。詳しくは環境課（☎82-1143）までお問い合わせください。

「ISO14001」とは…



国際標準化機構ISOが、環境マネジメントシステム（企業活動や製品、サービスの環境負荷低減を継続的に改善するような仕組み）をどのように構築すればよいかを定めた国際規格のことです。ISO14001の認証取得には、効果的な省資源・省エネルギーによるコストの削減や、企業イメージの向上などいくつかの利点があります。

ちなみに「ISO9000」は、品質マネジメントシステム（企業が顧客の求める製品やサービスを安定的に供給する仕組み）に関する国際規格です。